

リオオリンピック・パラリンピックにて 日本国内観戦チケット販売の総代理業務を受託

業界初！行けなくなったチケットを定価で譲れる
「定価リセールサービス」が大好評

挑戦の年／中期経営計画2年目は 第2四半期の売上高・営業利益 過去最高を更新



『“わたしの夢”応援プロジェクト』 が充実のラインナップでスタート



ぴあ総研が調査・分析
ライブ・エンタメ市場規模も
4年連続で最高記録

プロ野球、Jリーグ、Bリーグ、大相撲など
スポーツジャンルが絶好調&
地方エリアも前期を上回る伸び

社会貢献活動も含めた、企業価値の向上を目指して

2016年度上期決算について

皆様には平素よりご高配を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。2016年度は、中期経営計画2年目の「挑戦の年」として位置づけ、チケット事業を中心としたプラットフォームの盤石化、ならびに新たなコンテンツの創出や周辺事業の強化に取り組んでおります。そんな中、ぴあグループの当連結会計年度における第2四半期（累計）の連結業績におきましては、近年のインターネットでのチケット販売の伸長を背景に、今期も第2四半期連結売上高、営業利益ともに過去最高を達成することができました。特に、チームや業界団体にチケットシステムを丸ごとご提供しているプロ野球、Jリーグ、Bリーグ、大相撲などのスポーツジャンルや、地方エリアでのチケット販売が、引き続き大変好調であったことが大きく影響しています。

ライブ・エンタテインメント市場の活況と今後の取り組み

当社「ぴあ総研」が2000年より調査・分析しております『ライブ・エンタテインメント白書』によれば、2015年の国内ライブ・エンタテインメント市場規模は、ポップス系イベントの大規模公演の増加に伴い、5千億円の大台を突破し（対前年比約20%増）、4年連続で過去最高値を更新しています。こうした市場の活況を追い風に、当社でも、ロックフェス、演劇公演、美術展などの各種興行の主催を起点

に、チケット販売から、オリジナルグッズの販売、関連MOOKやDVDの発行など、360度の展開を図り、事業の収益拡大を目指しております。

一方、こうした需要の高まりを背景に、一部の消費者がエンタテインメントチケットを高額転売する行為が問題となっており、メディアでも数多く取り上げられました。当社では、その対応策として、正規チケットエージェントでは初めて「定価リセールサービス」や「キャンセル保険サービス」を導入しています。また、Jリーグと共同で、顔認証によるチケットレス入場システムの実証実験も開始しました。今後も、チケット流通の本来あるべき姿をふまえ、将来を見据えたさらなる取り組みを率先して進めてまいります。

ぴあならではの社会貢献活動の継続と発展

事業やサービスと並行して、社会的課題への貢献による企業価値の向上にも取り組んでいます。映画界における新しい才能の発見と育成のために1977年にスタートした「PFF（ぴあフィルムフェスティバル）」も、今年で38回目を数えました。すでに日本を代表するプロの監督を110名以上輩出し、文字通り、若手映画監督の登竜門として定着しています。昨今では、「PFFアワード」の入賞作品や、映画製作援助システムによる「PFFスカラシップ」作品の海外映画祭への出品も数多く行われ、各国でも高い評価を受けています。

代表取締役社長
やないひろし
矢内 廣



PFFは現在、その趣旨にご賛同頂いた「PFFパートナーズ」各社をはじめ、多くの方々からの支援を得て運営されていますが、今後はさらに公共的な立場から、官民を含めた社会全体でこの活動を後押しできる環境を確立するため、社団法人化の準備も開始しています。

また、当社がその立ち上げから参画している、エンタテインメントによる東日本大震災の復興支援活動「チームスマイル」においても、東北三県（福島、宮城、岩手）と東京に、その拠点となる4つのホール「PIT」(Power Into Tohoku!)がすべて完成し、6月からは、「豊洲PIT」の観客の皆様から頂いた寄付を活用して、被災地の子供たちの夢の実現を後押しする「わたしの夢」応援プロジェクトもスタートしました。「東北PIT応援団」に登録して下さった各界の著名人の協力を得て、すでに第6弾まで開催されています。今後も、エンタテインメントの力を信じて、若い世代の情熱や才能を応援し、被災地の方々自らによる復興をバックアップしてまいりますので、皆様からも、どうか温かいご理解とご支援のほどをよろしくお願いいたします。

ピックアップ

新生バスケットボール男子プロリーグ「Bリーグ」のサポーターカンパニーに

2011年に日本バスケットボール協会とオフィシャルチケットティングパートナー契約を結んで以降、主催者販売サイトの運営等を中心に、その関係性の維持・強化を続けてきました。2015年に発足した「Bリーグ」には、「サポーターカンパニー」として、当社が全36クラブ横断のリーグ共通ファンプラットフォームを提供しています。これにより、利用者は1つのログインIDで全クラブのチケット購入やグッズ購入をできるようになりました。加えて、そこに集積された顧客データを、リーグや各クラブがマーケティングのために分析・活用できる、国内プロスポーツリーグでは初の取り組みもスタートしています。これからも各種サービスやアイデアを駆使し、Bリーグをはじめとするスポーツ業界、さらにはライブ・エンタテインメント業界全体の発展に貢献してまいります。



チケットエージェント初の「定価リセールサービス」が好調

一部の消費者が、転売サイトなどを通じて法外な値段でチケットを転売する行為が問題となっています。正規のチケットエージェントであるぴあは、かねてより会員登録からイベント入場までの様々な過程で、こうした問題への対策に取り組んでおり、その中でも、特にユーザーの皆様から支持をいただいているのが業界初の「定価リセールサービス」です。チケットを購入後に行けなくなった場合に、行きたい方に定価で再販売できるサービスで、2014年7月にリリース後の2年間でリセール申込件数は約2倍に増え、成約率も約80%前後となっています。今後もチケットの健全な流通と普及のため、様々なサービスの拡大に努めます。



リオオリンピック・パラリンピックにおいて、国内観戦チケット販売の総代理業務を受託

今回のリオデジャネイロオリンピック・パラリンピック競技大会では、これまで同様、国内でのチケット販売における総代理店「チケットディストリビューター」として、日本販売分の全チケットの管理、日本オリンピック委員会（JOC）関係者・各競技団体・観戦ツアーを主催する旅行代理店への配券、及びチケット販売・プロモーション等の企画立案と運用を担当しました。大会期間中も多くのスタッフが現地へ赴き、旅行代理店やお客様、関係者への対応に当たりました。また、パラリンピックにおいても、初めて「チケットディストリビューター」の立場を獲得し、今後の五輪に向けて着実に実績と経験を重ねています。なお、ぴあは1998年の長野五輪でチケットマネジメントにおける「オフィシャルサプライヤー」としてJOCに協力して以降、全てのオリンピックでチケットの国内販売を担当しています。

最近の主なトピックス

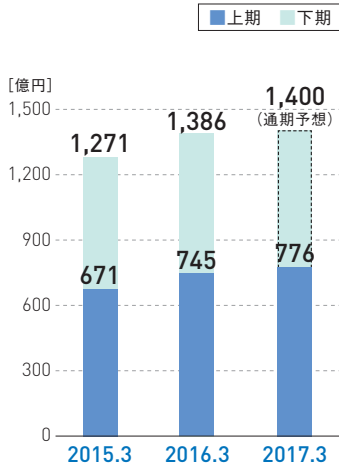
■既存事業の盤石化、経営資源の選択と集中 ■アライアンス戦略の推進 ■主なぴあ主催（共催／出資）興行 ■メディア・コンテンツビジネスへの取り組み ■チケットサービスとメディア・コンテンツビジネスの融合 ■CSR活動 他

<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> ミュージカル「グランドホテル」(東京、大阪)を主催 横浜アリーナ メモリアルグッズ Charity Project実施 「AAAぴあ」発売(4月に重版) 	<p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> 「シャア・アズナブルぴあ」発売(5月に重版) ぴあ×KDDI、スペースシャワー-TVが主催する音楽イベント「uP!!! SPECIAL LIVE HOLIC VOL.7 supported by SPACE SHOWER TV」を開催 「TOKYO-OSAKA METROPOLITAN ROCK FESTIVAL 2016」(東京、大阪)を主催 	<p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ダンガンロンパ THE STAGE 2016」(東京、名古屋、大阪、神奈川)を主催 「ポール・ミス展 HELLO, MY NAME IS PAUL SMITH」(京都、東京、名古屋)を主催 第43回定時株主総会を開催 9月開幕の「Bリーグ」サポーターカンパニーに就任 ぴあファンクラブサービス順調に稼働(「Twinkle ICE Members」, 「キム・ジェウク」など) 「わたしの夢」応援プロジェクトがスタート(詳細は右ページに) 「明石垂水須磨食本」発売(8月に2刷) 	<p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ドラゴンクエスト ライブスペクタクルツアー」(埼玉、福岡、名古屋、大阪、横浜)を主催 タインバウンド向けプロモーションサービス「タイフォース」の提供開始 『あいちトリエンナーレ2016公式ガイドブック』発売(8月に2刷) 「ダリ展」(京都、東京)を共催。トーハンの共同事業として、「ダリの塗り絵」を発売(8月に2刷)。書店との連動キャンペーン実施 	<p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> 「第38回PFF（ぴあフィルムフェスティバル）」を開催 「大相撲仙台場所」を主催(10月大阪、12月佐賀での巡業も開催) チケットディストリビューターを務めるリオデジャネイロオリンピック・パラリンピック競技大会が開催 「トーマス・ルフ展」(東京)を主催 	<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> ぴあ総研が調査・分析する「2016ライブ・エンタテインメント白書」(発行:ライブ・エンタテインメント調査委員会)が完成 ライブ「クween+アダム・ランバート」を主催 ぴあ×KDDIの音楽イベント「uP!!! NEXT VOL.13 ~水曜日のカンパネラFREE LAGO OOOON!!!~」をお台場で開催 「オードリーの悪いようにはしませんよ。ゆるっと7年史」発売(9月に2刷) 「2017 冬季アジア札幌大会」観戦チケット販売サイトを運営開始 	<p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> Jリーグと顔バス入場サービス導入実験を開始 「デトロイト美術館展」(東京)を主催 フィンセント・ファン・ゴッホ(自画像)1887年 City of Detroit Purchase 2017 SAPPORO ASIAN RIVER GAMES
---	--	--	--	--	---	--

連結財務ハイライト

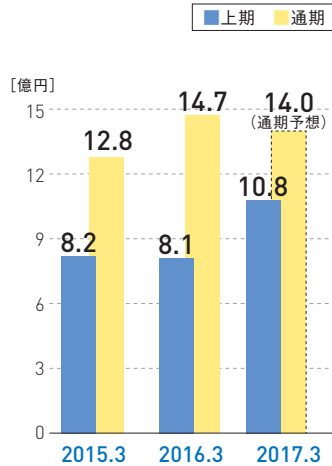
売上高

ライブ・エンタメ市場の好況に伴い、チケット販売も好調に推移し、過去最高売上に。



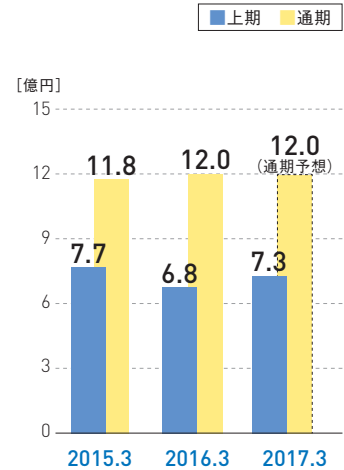
経常利益

スポーツジャンル・地方エリアでのチケット売上好調を受け、こちらも過去最高を更新。



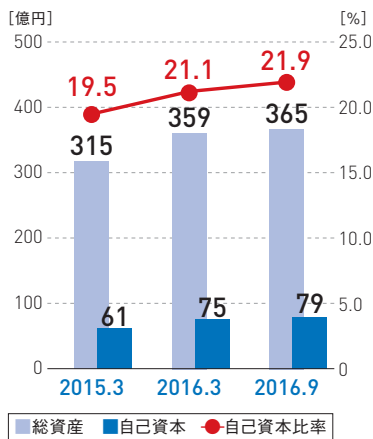
当期利益*

税引前は、10.8億円で前期より2.7億円伸張。税引後は法人税等の増加により微増で着地。



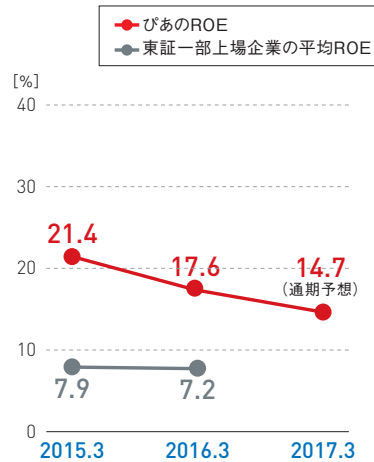
安全性指標 自己資本比率

※自己資本比率=自己資本/総資産



効率性指標 ROE(自己資本利益率)

※ROE=当期純利益/期首と期末の自己資本の平均値



通期の見通し

中期経営計画2年目となります2016年度の通期業績見通しは、売上高1,400億円、営業利益15億円、経常利益14億円、当期利益(※)12億円となる見込みです。現時点で通期予想の修正は予定しておりませんが、大型興行の開催や業績の進捗等により必要な場合は、速やかに公表いたします。

2016年度 連結業績予想

	上期		通期	
	2015年度実績	2016年度実績	2015年度実績	2016年度予想
売上高	745	776	1,386	1,400
営業利益	8.4	10.7	15.2	15.0
経常利益	8.1	10.8	14.7	14.0
税前当期純利益	8.1	10.8	14.4	14.0
当期利益*	6.8	7.3	12.0	12.0
1株あたりの配当金	—	—	16.00円	16.00円

※親会社株主に帰属する当期純利益

[単位:億円]

当社財務情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://corporate.pia.jp/ir/>

ご案内

ぴあが主催(共催/出資)・協力するエンタテインメント (2016年12月以降開催予定の主な公演)

演劇

ブロードウェイ クリスマス・ ワンダーランド

日本初演! 最高に楽しくて
スペクタキュラーなクリス
マスショーがやってくる。
応援サポーター&ゲストに
は本田望結が出演決定。

2016/12/16~25 ●
東京・東急シアターオーブ



演劇

ライブミュージカル 「プリパラ」み～んなにとどけ! プリズム☆ボイス2017

2016年2月初演のミュージカ
ル「プリパラ」がパワーアッ
プして再登場。アイドルテ
ーマパーク「プリパラ」を舞
台に、アイドルを夢見る女の子
たちの物語。

2017/1/26~29 ●東京・
Zeppブルーシアター六本木



演劇

ミュージカル 「SINGIN' IN THE RAIN~雨に唄えば~」 アダム・クーパー特別来日 日本公演

あの興奮が帰ってくる!
迫力満点のダンスと10トン
の雨! 心と身体がリズムを
刻む名作ミュージカルの日
本特別公演の上演が決定。

2017/4/3~30 ●
東京・東急シアターオーブ
2014年公演より



イベント

ナイトロ・サーカス 10周年 ワールドツアー 東京公演・大阪公演

モトクロスバイク (FMX)、自転車 (BMX)、スケートボ
ード等を使ったワイルドな“アクション&スポーツエン
タテインメント”が待望の日本再上陸。

2017/2/19~20 ●
東京・東京ドーム
2/25~26 ●大阪・
京セラドーム大阪



イベント

SWEETS by NAKED

食べるだけじゃない! 新感覚スイーツエンタ
テインメントイベント
が表参道ヒルズに
て開催。有名スイ
ーツブランドとのコ
ラボも続々決定。

2016/12/1~
2017/1/9 ●東京・
表参道ヒルズ



イベント

'17食博覧会・大阪

世界各地の食を楽しめるだけでなく、日本の有名な祭り
など様々なイ
ベントを堪能でき
る、4年に1度
の日本最大級
食イベント。

2017/4/28~
5/7 ●大阪・イ
ンテックス大阪



'13食博覧会・大阪より

※上記は11月15日時点の情報です。

※上記公演は、他のエリア・日程で上演されるものもあります。

公演情報の詳細は、「チケットぴあ」Webサイトにてご確認くださいませ。 <http://pia.jp/>

最近のぴあの出版物

話題の新作



レジャー・旅
冬びあ
首都圏版/関西版
/東海版
[10月発売]



生活・実用
楽しく、貯まる
「つんの家計簿」
書きたくなるお金
ノート [10月発売]



グルメ
なんでお店が
儲からないのか
を僕が解決する
堀江貴文
[10月発売]



エンタメ
内村光良びあ
[10月発売]



エンタメ
びあMUSIC
COMPLEX
Vol.7
[10月発売]



エンタメ
声優男子。
Vol.5
[10月発売]



グルメ
新版おいしい
蕎麦の店
首都圏版
[11月発売]



レジャー・旅
東京絶景散歩
[11月発売]

定刊誌 SODA [隔月刊] 月刊スカパー! [月刊] 韓流びあ [月刊サイクル]

その他、様々なムック・書籍等を続々刊行中です。

ぴあの出版物は、書店及びオンラインショップ「BOOKぴあ」にてお買い求めいただけます。 piabook.com

「わたしの夢」応援プロジェクト、 充実のラインナップでスタート

ぴあがCSR活動として参画し、エンタテインメントによる継続的な復興支援を目指す一般社団法人チームスマイルにおいても、豊洲(東京)、いわき(福島)、仙台(宮城)、釜石(岩手)にその活動拠点となる4つのホール「PIT」がすべて完成し、いよいよ復興支援活動も本格的に稼働しています。「豊洲PIT」で観客の皆さんからお預かりしたドネーションを活用し、東北PITで始まったチームスマイル presents 「わたしの夢」応援プロジェクトでは、5月にその第1弾をスタートさせて以降、各界の著名人の皆様のご協力をいただき、第6弾まで開催しています(※10月末時点)。今後も、エンタテインメントの力により若い世代の夢や才能を応援し、彼らが夢を持って元気に立ち上られるような企画を実現することで、被災地の方々自らによる復興を後押ししていきます。



Vol.1 有森裕子さん (5/5・いわきPIT)



Vol.2 香川真司選手・谷田亮太さん (6/10・仙台PIT)



Vol.3 清武弘嗣選手 (6/11・いわき市)



Vol.4, Vol.5 布袋寅泰さん (8/5・いわき市、8/7・釜石市)



Vol.6 川淵三郎さん (10/23・釜石PIT)

株式情報 (2016年9月30日現在)

会社概要

商号	ぴあ株式会社 (PIA Corporation)	
本店所在地	東京都渋谷区東1-2-20 渋谷ファーストタワー	
設立	1974年12月	
資本金	4,621百万円	
社員数(連結)	282名	
事業内容	音楽・スポーツ・演劇・映画・各種イベント等のチケット販売、レジャー・エンタテインメント領域におけるムック・書籍の刊行及びWebサイトの運営、コンサートやイベントの企画・制作・運営などエンタテインメントに付随する他事業	
役員	代表取締役社長	矢内 廣
	取締役	白井 衛
	取締役	木本 敬巳
	取締役	長島 靖弘
	取締役	村上 元春
	取締役	夏野 剛
	取締役	吉澤 保幸
	取締役(社外)	佐久間 昇二
	取締役(社外)	富山 和彦
	取締役(社外)	松永 明生
	取締役(社外)	上村 達也
	常勤監査役	能勢 正幸
	監査役(社外)	松田 政行
	監査役(社外)	新井 誠
主要グループ会社	ぴあデジタルコミュニケーションズ株式会社 ぴあグローバルエンタテインメント株式会社 チケットぴあ九州株式会社、株式会社東京音協 チケットぴあ名古屋株式会社	

株式の状況

発行済株式総数	14,547,213株
株主数	27,957名

主な株主

株主名	持株比率(%)
矢内 廣	20.97
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	9.69
凸版印刷株式会社	7.48
KDDI株式会社	6.78
株式会社セブン&アイ・ネットメディア	4.84
株式会社セブン・イレブン・ジャパン	4.84
斎藤 廣一	3.48
日本トラスティ・サービス	3.35
信託銀行株式会社(信託口)	3.31
株式会社経営共創基盤	3.31
ぴあ株式会社(自己株式)	1.40

株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
配当受領株主確定日	毎年3月31日(中間配当を実施するときの株主確定日は、9月30日です)
公告方法	電子公告(URL) http://corporate.pia.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞にて行います)
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 〒168-0063
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先	TEL.0120-782-031
インターネットホームページ	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 本店 証券代行部
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 〒168-8507
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先	TEL.0120-288-324
単元株式数	100株

※住所変更等の事務手続きは、お取引の証券会社等にてお手続きください。

株主優待制度について

2016年3月31日現在の株主の皆様に対し、株主優待を実施しています。

1. 優待品目と事前選択

チケットぴあギフトカード、オリジナル図書カード、オリジナルシネマギフトカードの3品目。下記優待金額の範囲内で、自由に組み合わせて事前選択していただくことができます。



2. 優待区分

[期末保有株式数]

期末保有株式数	2期未満(1年未満)保有	2期	2期以上(1年超)継続保有
1,000株	5,500円分	11,000円分	
100株	2,500円分	5,000円分	

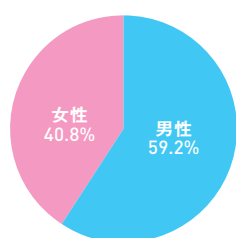
[株式保有期間]

株主アンケート結果のご報告

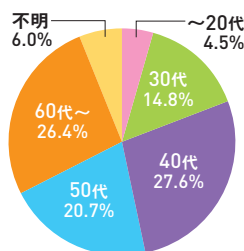
当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、株主様アンケートを実施しています。2015年度報告書に同封しましたアンケートにおいては、男女かわからず、幅広い年齢層の株主の皆様(約11,820名)にご

回答いただきました。誠にありがとうございました。ここに集計結果の一部をご紹介します。皆様から頂戴した貴重なご意見を真摯に受け止め、今後のIR活動ならびに事業活動に生かしてまいります。

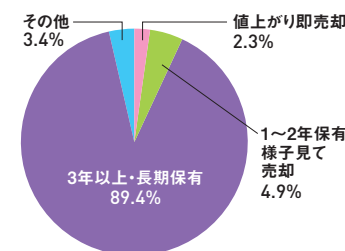
男女構成比



年齢構成比



当社株式の保有期間意向



チケットプレゼント企画のご案内

当社を応援してくださる株主の皆様限定のチケットプレゼント企画をご用意しました。詳細・お申込については、下記URLをご確認ください。



詳細はこちら

<http://w.pia.jp/t/ticket-enq/>